

# 令和5年度 第2回認知症施策事業推進委員会

## 次 第

日時 令和6年2月21日（水）午後7時から

場所 Web会議及び小金井市役所第二庁舎801会議室

### 1 開会

### 2 議題

(1) 令和5年度認知症施策事業の実績報告について【資料1】

(2) 認知症施策の状況について【資料2】

### 3 その他

### 4 閉会

#### 【配付資料】

資料1 令和5年度における認知症関連事業の実施実績（速報値）

参考資料 令和5年度における認知症関連事業の実施実績（参考資料）



資料2 認知症施策の状況について

## 令和5年度における認知症関連事業の実施実績（速報値）

No.	項目	目標値※1	実施内容	達成度※2	成果※3	備考欄
1	認知症地域支援推進員連絡会	令和5年度 認知症相談窓口 認知度50% ↓ 月1回実施	○各地域包括支援センターに推進員を配置。市と推進員とで月に1回認知症関連事業に関する協議を行う。 ○相談窓口の認知度向上へ向けた検討を行う。	A	○市と推進員とで情報共有、各種事業の検討を行っている。 ○4月から毎月対面にて開催した。	
2	認知症地域支援推進員連絡会 ワーキンググループ	月1回実施	○推進員同士が月に1回認知症関連事業に関する協議を行う。 ○相談窓口の認知度向上へ向けた検討を行う。	A	○推進員同士の情報共有、各種事業の検討を行っている。 ○4月から毎月対面にて開催した。	
3	認知症施策事業推進委員会	年2回実施	○認知症の方本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるとともに、その家族が安心できるよう、引き続き認知症施策について、検討・推進する。	A	○第1回：令和5年6月14日（Web及び対面） ○第2回：令和6年2月21日（Web及び対面）	
4	認知症連携会議	年1回実施	○事例検討等を交えた多職種の連携強化を図る研修等を実施する。	A	○実施日：令和5年1月15日（Web開催） ○内容：認知症に関する多職種連携事例等の検討 ○参加者数：人	
5	認知症検診	受診率 近隣他市同等	○認知症に関する正しい知識の普及啓発を進めるとともに、早期発見・早期対応を図る。	B	○実施期間：（70～74歳）令和5年6月1日～令和5年12月28日、（75～79歳）令和5年9月1日～令和6年3月29日 ○検診実施機関数：16医療機関 ○受診数：37人 ○受診券等送付数：11,642通 ○受診率：0.3%	
6	認知症初期集中支援事業	相談件数 年3件	○認知症が疑われるものの医療等の支援を受けていない市民を対象に、専門職によるチームで訪問し、支援を行う。	A	○3件	
7	認知症サポーター養成講座	令和5年度 8,150人 ↓ 令和5年度中 650人増	○認知症について正しく理解し、出来る範囲で支援する「認知症サポーター」の養成講座を実施する。	B	○参加者数：391人 （内訳はNo.8～No.12のとおり）	
8	市民向け（定期開催）	年3回実施 （30人）	○高齢者の介護を担う世代へ向けての取組を検討していく。	B	○第1回：6月3日 10人 ○第2回：9月15日 13人 ○第3回：2月15日 人	
9	ステップアップ講座	年1回実施	○受講後の受講者活用に向けた検討を行う。	B	○3月15日 人	
10	キッズ認サポ	5校 （500人）	○既存の実施校に加え、受入先増加へ向けた調整を行う。	B	○東小：9月19日 96人 ○緑小：11月24日 110人 ○南中：1月22日 人 ○二小：1月30日 人	
11	市職員向け	年2回実施 （40人）	○未受講者へ向けたアプローチを行う。	A	○第1回：8月9日 42人 ○第2回：1月10日 人	
12	その他	80人	○高齢者の見守り協定を締結済みの事業者等の受講に向けたアプローチを行う。	A	○住民（2回分）：28人 ○企業・団体（6回分）：46人 ○医療・介護事業所等（3回分）：46人	
13	認知症講演会	年1回実施	○市民への普及啓発事業について検討を行う。	A	○実施日：令和5年11月8日（お元気サミット介護みらいフェス） ○内容：（第一部）医療・介護事業所、市職員等による認知症に関する取組の紹介、（第二部）商業者によるパネルディスカッション ○参加者数：57人	
14	やすらぎ支援事業	訪問回数 100回	○軽度の認知症状がある高齢者にボランティアが訪問し、話し相手、声掛け等の援助を行う。 ○支援員の交流会を行う。	A	○やすらぎ支援連絡会：（第1回）5月22日、（第2回）1月25日 ○支援員数：9人 ○利用者数：14人 ○訪問数：175回（電話による傾聴36回を含む。）	

No.	項目	目標値※1	実施内容	達成度合※2	成果※3	備考欄
15	家族介護継続支援事業	参加者数 (115人)	○認知症高齢者を介護する家族に対する交流会や講習等の機会を設け、情報共有や身体的・精神的負担軽減を図る事業を実施する。	B	○参加者数 96人 (内訳はNo.16～No.18のとおり)	
16	まなぶ・語る・つながる ～家族の会～	参加者数 (30人)	○ひがし地域包括支援センターへの委託事業 ○偶数月の第2土曜日に実施する。	A	○第1回：4月8日 9人 ○第2回：6月10日 8人 ○第3回：8月12日 9人 ○第4回：10月14日 7人 ○第5回：12月9日 6人 ○第6回：2月10日 人	
17	認知症家族の集い	参加者数 (25人)	○緑寿園ケアセンターへの委託事業 ○年5回実施する。	B	○第1回：4月15日 3人 ○第2回：7月1日 4人 ○第3回：10月7日 3人 ○第4回：12月2日 3人 ○第5回：3月2日 人	
18	認知症高齢者を支える家族の集い	参加者数 (60人)	○本町高齢者在宅サービスセンターへの委託事業 ○毎月第1土曜日に実施する。	B	○第1回：4月1日 2人 ○第2回：5月6日 2人 ○第3回：6月3日 4人 ○第4回：7月1日 14人 ○第5回：8月5日 5人 ○第6回：9月2日 3人 ○第7回：10月7日 11人 ○第8回：11月4日 2人 ○第9回：12月2日 1人 ○第10回：1月6日 人 ○第11回：2月3日 人 ○第12回：3月2日 人	
19	家族介護継続支援事業担当者連絡会	年2回実施	○上記3事業の担当者連絡会を開催	B	○第1回：6月2日 ○第2回：2月20日	
20	認知症チェックシステム	アクセス数 4,500件	○早期発見及び普及啓発を図るため、認知症の初期スクリーニングシステムを運用する。 ○市報等に掲載し、周知を図る。	B	○アクセス数：3,582件	
21	見守りシール事業	令和5年度 10人 ↓ 令和5年度中 2人増	○市報、ホームページ等により周知を図る。 ○検索模擬訓練を行う。	B	○検索模擬訓練実施数：4回（貫井けやき公園2回、梶野公園1回、わくわく都民農園小金井1回） ○新規登録者数： 人 ○アプリ登録者数： 人	
22	徘徊高齢者探索サービス	令和5年度 貸与件数14件 ↓ 年度未利用者数 14件	○市報、ホームページ等により周知を図る。	B	令和5年度新規利用者数：6人 令和5年12月28日現在利用者数：7人	
23	認知症予防通いの場	年2回実施	○認知症検診受診者の受け皿として、認知症予防、居場所づくりの場として開催をしていく。	A	○第1回：7月10日 12人 ○第2回：11月15日 5人	
24	チームオレンジの設置に向けた検討	一体的支援の実施 (年4回)	○本人・家族がともに活動する時間を設け、他の家族や地域との交流を行う一体的支援事業を実施する。運営にはボランティア等に関わってもらい、チームオレンジ設置の足掛かりとする。	B	○第1回：6月12日 本人・家族等 9人、サポーター5人 ○第2回：9月11日 本人・家族等 13人、サポーター3人 ○第3回：12月11日 本人・家族等 8人、サポーター1人 ○第4回：3月11日 本人・家族等 人、サポーター 人	
		検討	○先進事例情報収集やステップアップ講座受講者の活動の場の検討等を通じて、チームオレンジ設置に向けた検討を行う。	A	○4月13日 先進事例訪問（清瀬市） ○5月15日 ステップアップ講座 受講者説明会	

No.	項目	目標値※1	実施内容	達成度合※2	成果※3	備考欄
25	認知症カフェ	令和5年度 11か所  ↓ 年24回実施	○各圏域ごとに実施する。	A	○きた「桜町オレンジカフェ」 第1回：4月22日 24人 第2回：5月20日 26人 第3回：6月24日 24人 第4回：7月15日 24人 第5回：9月16日 23人 第6回：10月21日 28人 第7回：11月18日 28人 第8回：12月16日 31人 第9回：1月20日 人 第10回：2月17日 人 第11回：3月16日 人 ○みなみ「にしの台カフェ」 第1回：5月30日 8人 第2回：7月25日 13人 第3回：9月26日 17人 第4回：11月28日 14人 第5回：1月23日 人 第6回：3月26日 人 ○みなみ「貫井住宅カフェ」 第1回：4月25日 17人 第2回：6月27日 25人 第3回：8月22日 25人 第4回：10月24日 31人 第5回：12月26日 14人 第6回：2月27日 人 ○ひがし「なごみカフェ」 第1回：6月28日 8人 第2回：9月27日 13人 第3回：12月27日 16人 第4回：3月27日 人 ○ひがし「ひだまりカフェ」 第1回：4月22日 6人 第2回：5月27日 6人 第3回：6月24日 11人 第4回：7月22日 7人 第5回：8月26日 8人 第6回：9月30日 9人 第7回：10月28日 11人 第8回：11月25日 13人 第9回：12月23日 12人 第10回：1月27日 人 第11回：2月24日 人 第12回：3月23日 人	
26	研修・その他	—	○適宜研修等に参加する。 ○世界アルツハイマーデーに合わせた展示等を行っていく。	—	○世界アルツハイマーデーに合わせた展示 第二庁舎：9月11日～9月22日 図書館：9月1日～9月22日 ○お元気サミット・介護みらいフェス 小金井 宮地楽器ホール ：11月8日・9日	

※1  は、第8期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画で示す目標値  
 は、市にて単年度目標として設定した目標値

※2 「A」：目標値を達成している。  
「B」：目標値を達成していないが、事業は進捗している。  
「C」：目標値を達成しておらず、事業進捗が見られない。

※3 特段の記載がない場合は令和5年12月28日現在における成果（実施日等は予定を含む。）



# 令和5年度における 認知症関連事業の実施実績

---

参考資料



# 認知症講演会の概要

日時：令和5年11月8日（水）午前10時～正午

会場：小金井 宮地楽器ホール 小ホール

内容：【第一部】シンポジウム

知って安心！「小金井市の認知症施策」～小金井市に住み続けるために～

出演：病院・介護事業所・地域包括支援センター・市職員

【第二部】パネルディスカッション

“商業活性化”福祉への挑戦！～地元根差した商業者ができること～

出演 しがねい互助会ほか



令和5年度

入場無料!

申込不要!

# お元気サミット・ 介護みらいフェス



11月8日(土) 10:00-17:00

会場

9日(日) 10:00-16:00

小金井 宮地楽器ホール(小ホール等)  
(武蔵小金井駅 南口徒歩1分)

11月8日(土) フェスティバルコートにキッズアンカーが来ます! (10:00-16:00)  
マルチパーパススペースではスマホ相談会を行います! (10:00-16:00)

- 10:00-12:00** 【第一部】シンポジウム  
「知って安心! 『小金井の認知症施策』～小金井市に住み残るために～」  
【第二部】パネルディスカッション  
「『商業活性化』福祉への挑戦!」～地元で根拠した事業者ができること～
- 13:30-15:30** 【第一部】パラリンピック正式種目 ボッチャ体験会  
【第二部】市民参加による朗読劇  
「いつまでも安心して暮らしていくために今やっておくこと～お金の管理編～」
- 15:40-16:30** 小倉井さくら体操実演

11月9日(日) マルチパーパススペースでは福祉用具の展示を行います! (10:00-16:00)

- 10:00-12:00** 小金井市介護事業者連絡会  
【第一部】講演・実演「腰痛、転倒予防について」(体操あり)  
【第二部】パネルディスカッション「施設の感染予防とご利用者の楽しみについて」
- 13:30-16:00** 在宅医療・介護連携  
看取り市民公開講座  
【第一部】朗読劇「家で迎えた最期」～母の回想～  
【第二部】講演「元気なうちに考える『人生の最期に選ごしたい場所』」

パネル展示 ●市内介護事業所の取組 ●医師会・薬剤師会・消防署等の取組  
●小金井市の高齢者施策(介護予防、認知症、在宅医療・介護連携、生活支援等)

問合せ先 小金井市福祉保健部介護福祉課包括支援係 TEL 042-387-9845

【主催】小金井市・小金井市介護事業者連絡会 後援：小金井市商工会

## タイムスケジュール

日時	会場	内容	協賛・出展
11/8(土) 10:00-17:00	小ホール	●シンポジウム 「知って安心! 『小金井の認知症施策』 ～小金井市に住み残るために～」 神保町介護事業所、市8所等の認知症に関する施策や取り組み を紹介しします。	神保町、介護事業所、 地域包括支援センター、 市健康局ほか
		●パネルディスカッション 「『商業活性化』福祉への挑戦!」 ～地元で根拠した事業者ができること～ 地元の企業が福祉に対してどのような考えを持ち、取り組んで いるのかも紹介しします。こんな企業がみなさんに知れているこ と、知っていませんか?	ここがいい活動会社か?
	●パラリンピック正式種目 ボッチャ体験会 2024年パリパラリンピック 正式種目のボッチャを体験してみよう!	「ボッチャの輪をつくろう 会」小金井支部、どこでも ボッチャ隊	
	●市民参加による朗読劇 「いつまでも安心して暮らしていくために 今やっておくこと～お金の管理編～」 (今はまだ大丈夫! 『まだ必要ない!』と誤解しているあなた! 元気でいることも、将来への備えについて一緒に考えてみま しょう! 身近に起きた悲しいことも、自分事として捉え、将来の 備えに活かせる重要な取組を把握しておきましょう。)	市財、生活支援コーディネーター	
14:15-15:30	小ホール	●小倉井さくら体操実演 さくら体操は、小金井市のご当地体操です。転倒予防、下肢・体 幹の筋力・柔軟性・バランス能力の向上を目的としています。演 習付体操を見ながら、さくら体操をやってみませんか?	小金井リハビリ協議会
15:40-16:30		●スマホ相談会 高齢者のスマホのお悩みを解決するための相談会を開催し ます。	小金井スマホサポーター、 東京都スマートフォン普及 推進協議会事務局
11/9(日) 10:00-16:00	マルチ パーパス スペース	●講演・実演 「腰痛、転倒予防について」 体操を含めてお話しします。	小金井リハビリ協議会
		●講演 「施設の感染予防とご利用者の楽しみについて」 市内施設の取り組みについてご説明します。	金のタリル
	小ホール	●市民公開講座 朗読劇 「家で迎えた最期」～母の回想～ 看取りの現場を体験するまでの体験も、ご来場の方へ質疑、相談、 個別対応・個別対応等の個別で伝えながら進めさせていただきます。	小金井市在宅医療・介護連 携推進委員会 看取り対応・看取り支援 委員会
		●市民公開講座 講演 「元気なうちに考える 『人生の最期に選ごしたい場所』」 小金井ファミリークリニックの 大井先生から看取りに関して 講演いただきます。	大井 裕子 氏 小金井ファミリークリ ニック 日本医科大学付属リハビ リテーション多摩フリ ック臨床教授 NPO法人みさぼ 共同 代表理事
10:00-16:00	マルチ パーパス スペース	●福祉用具展示 福祉用具の展示を行います。	協賛: 介護事業者連絡会

※内容は変更となる場合がございます



# 【第一部】シンポジウムの様子









## 【第二部】パネルディスカッションの様子





# 【第一部】シンポジウムアンケート結果

## 【概要】

参加者数 57人

うちアンケート回答者数 30人（回答率57.89%）

## 【評価】

選択肢	人数	回答率
とてもよかった	20	66.67%
よかった	8	26.67%
どちらともいえない	2	6.67%
あまりよくなかった	0	0.00%
よくなかった	0	0.00%
未回答	0	0.00%
計	30	100.00%

# 【第二部】パネルディスカッションアンケート結果

## 【概要】

参加者数 集計不可  
アンケート回答者数 23人

## 【評価】

選択肢	人数	回答率
とてもよかった	14	60.87%
よかった	7	30.43%
どちらともいえない	2	8.70%
あまりよくなかった	0	0.00%
よくなかった	0	0.00%
未回答	0	0.00%
計	23	100.00%



# 講演会アンケート結果

## 【評価理由】

- 地域支援推進員の方、司会者の方、もちろん家族会の方、桜町高齢者在宅支援センターの方、桜町病院の方、介護保険関連の方も含めて、コンパクトかつわかりやすい説明プレゼン、パワー資料でよかったです！商業者の皆様が中心となって「こがねい互助会」の可能性を深く考えることができました。小金井市介護福祉課の皆様！厚文委員会と重なってしまっ大変だっと思います。お疲れ様でした！
- 知らないことを知ることができてよかった。
- 内容が細かくて、良かったと思います。
- 認知症対応型のサービス事業所の皆様のお話が、ご本人・ご家族をととても大切に支援されている分かりやすい内容で、とても心にひびきました。
- 全てのお話がとても勉強になりましたが、特にまた明日デイホームの森田さんのお話が心にひびきました。とても素敵なお話をありがとうございました。



### 【評価理由（続き）】

○初めて知ることが多くあり、勉強になりました。医療者として得た知識を使い地域にこうけんしたいと思います。

ただし、パネルディスカッションは司会者がいた方が良いのでは。

○認知症初期集中支援事業という取り組みがあることを知れて良かった。

○わかりやすかった

○認知症カフェの具体的な活動内容を知りたい。例、何に力を入れているのかetc

○認知症患者数の年齢・男女別データが知りたかった。

○パネルディスカッションー具体的事例で参考になった。

○手話を見ている人はいたのでしょうか？

○デイサービスの方が認知症は判断力は変わらないと言ったが、介護の経験から、判断力はおとろえていると思う。それが大変な問題なのではないですか？

○今までわからなかった情報をたくさん聞くことができました。参加できて良かったです。



# 認知症の人と家族の一体的支援プログラムの概要

「地域とつながるアウトドア“けあ”スタンプラリー！」

日 時：令和5年6月12日（月）、令和5年9月11日（月）、  
令和5年12月11日（月）、令和6年3月11日（月）  
午前10時～正午（午前9時50分集合）

参加費：500円

内 容：要介護者（認知症含む）と介護者がサポーターと一緒に、  
市内の地域協力店舗を巡り、交流を図る。  
それぞれの店舗でスタンプと景品をもらうスタンプラリー形式。  
武蔵小金井駅周辺をまわる近距離コースと、  
小金井公園手前まで歩く遠距離コースに分かれ実施。



※ケア(care)とは…  
お世話する介護・看護

“要介護者”と“家族介護者”を  
一体的に支援するプログラム

outdoor  
cafe  
cafe

# 地域とつながる アウトドア“ケア” スタンプラリー!

【開催日】  
2023年度 全4回

2023年 申込締切日(午前中)

① 6/12 (月) 6/9 (金)

② 9/11 (月) 8/31 (木)

③ 12/11 (月) 11/30 (木)

2024年

④ 3/11 (月) 2/28 (木)

10:00~12:00  
9:50 集合

【参加費】  
1回 ¥500

【参加対象者】  
・要介護者  
認知症や介護を  
される状態の人

・家族介護者

【集合場所】  
あいたい屋駐車場  
〒184-0004 小金井市本町 2-9-11

地域を歩き  
ボランティアしながら  
景品もGetできます!

お申込み  
小金井市 介護福祉課包括支援係  
〒184-0013 小金井市前原町 13-41-15  
042-387-9845

目指せ! チームオレンジ  
チームオレンジとは?

要介護者(認知症や介護をされる状態)  
であってもなくても、同じ  
地域で共に生きる  
「共生社会の実現」を  
目指して活動します!

- 内容は?
- 1) 近距離コース(約3km)  
・遠距離コース(約7km)を選択できます!
  - 2) 地域協力店舗をスタンプラリーをしながら町も  
きれいに協力し、ゴミ拾いしながら歩きゴールを目指します!
  - 3) 各協力店舗、それぞれから豪華景品を毎回もらえます。  
例: 旬な生菓子・ステーキ割引券・換きたてコーヒー等  
※毎回景品は変わります!
- 3回以上参加した人は  
さらに「小金井市100  
または200ゴミ袋」が  
景品としてもらえます!

- 【スタンプラリー 地域協力店舗】 介護経験有無
- |   |   |
|---|---|
| <p>亀屋本店 ● 介護中です</p> <p>読売センター小金井 ● 介護しています</p> <p>あいたい屋 ● 遠距離介護とやれるかな?</p> <p>Cafe5884 ● 遠距離介護目前?</p> | <p>PRANKS COFFEE ● 介護未経験。いろいろ教えてください</p> <p>フロンティア ● 家族が介護しています</p> <p>魚やの台所 ● 在宅介護しました</p> |
|---|---|



## 認知症の人と家族の一体的支援プログラムの概要

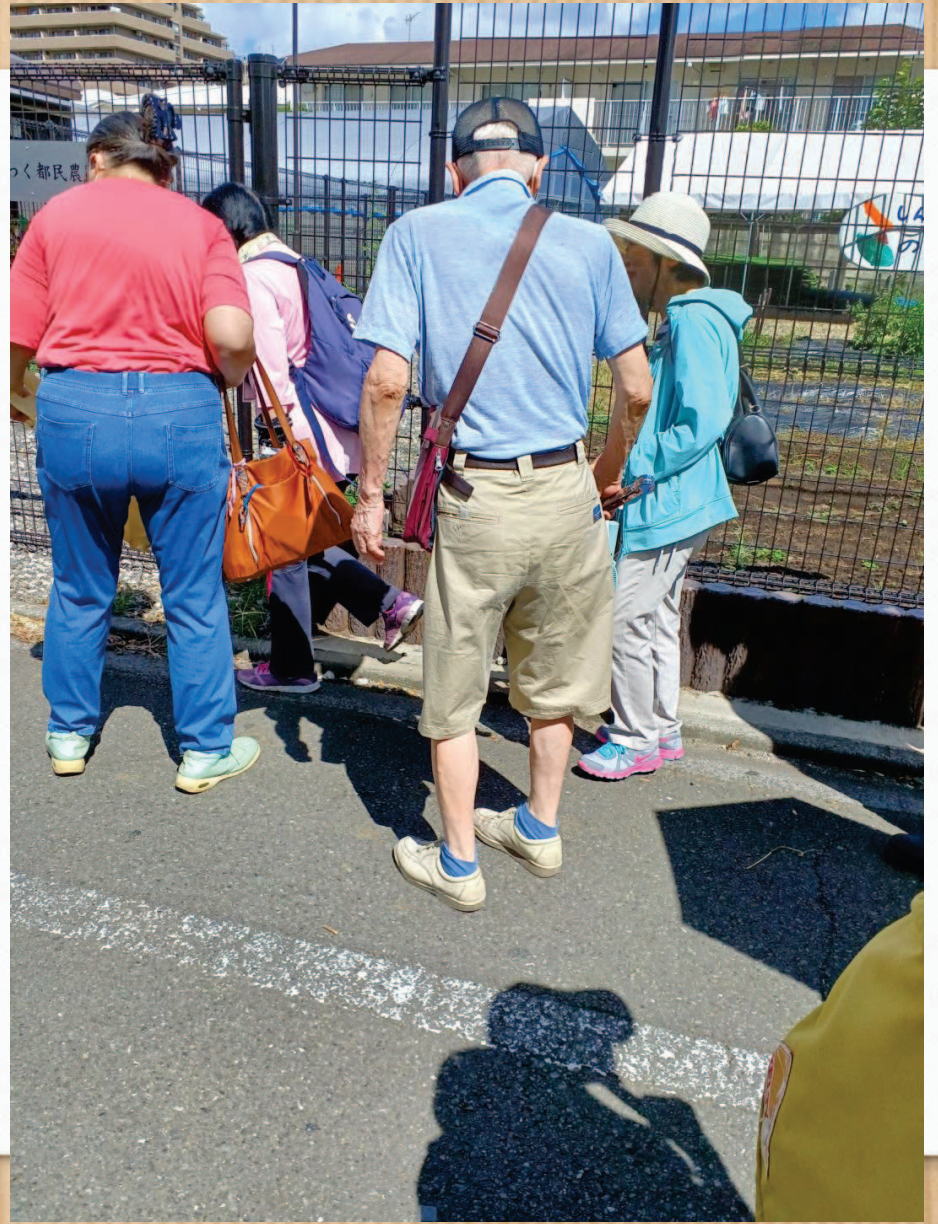
参加者数：	令和5年 6月12日（月）	14人（うち本人2人・家族0人）
	令和5年 9月11日（月）	13人（うち本人1人・家族1人）
	令和5年12月11日（月）	8人（うちMCI本人1人・家族0人）

※認知症サポーター・認知症地域支援推進員・市職員も全ての回に参加















# 認知症施策施策の状況について

令和6年2月21日

## 共生社会の実現を推進するための認知症基本法 概要

### 1.目的

認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、認知症施策を総合的かつ計画的に推進

⇒ **認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会（＝共生社会）の実現を推進**

～共生社会の実現の推進という目的に向け、基本理念等に基づき認知症施策を国・地方が一体となって講じていく～

### 2.基本理念

認知症施策は、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、①～⑦を基本理念として行う。

- ① 全ての認知症の人が、**基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができる。**
- ② 国民が、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する**正しい知識**及び認知症の人に関する**正しい理解**を深めることができる。
- ③ 認知症の人にとって日常生活又は社会生活を営む上で**障壁となるものを除去することにより、全ての認知症の人が、社会の対等な構成員として、地域において安全にかつ安心して自立した日常生活を営むことができる**とともに、自己に直接関係する事項に関して**意見を表明する機会**及び社会のあらゆる分野における活動に**参画する機会**の確保を通じて**その個性と能力を十分に発揮することができる。**
- ④ 認知症の人の**意向を十分に尊重しつつ、良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが切れ目なく提供される。**
- ⑤ 認知症の人のみならず家族等に対する支援により、認知症の人及び家族等が**地域において安心して日常生活を営むことができる。**
- ⑥ **共生社会の実現に資する研究等を推進するとともに、認知症及び軽度の認知機能の障害に係る予防、診断及び治療並びにリハビリテーション及び介護方法、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすための社会参加の在り方及び認知症の人が他の人々と支え合いながら共生することができる社会環境の整備**その他の事項に関する科学的知見に基づく**研究等の成果を広く国民が享受できる環境を整備。**
- ⑦ **教育、地域づくり、雇用、保健、医療、福祉その他の各関連分野における総合的な取組として行われる。**

### 3.国・地方公共団体等の責務等

国・地方公共団体は、基本理念にのっとり、認知症施策を**策定・実施する責務**を有する。

国民は、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する**正しい知識**及び認知症の人に関する**正しい理解**を深め、共生社会の実現に**寄与するよう努める。**

政府は、認知症施策を実施するため必要な**法制上又は財政上の措置**その他の措置を講ずる。

※その他保健医療・福祉サービス提供者、生活基盤サービス提供事業者の責務を規定

### 4.認知症施策推進基本計画等

政府は、認知症施策推進基本計画を策定（**認知症の人及び家族等により構成される関係者会議の意見を聴く。**）

都道府県・市町村は、それぞれ都道府県計画・市町村計画を策定（**認知症の人及び家族等の意見を聴く。**）（努力義務）



## 5. 基本的施策

### ①【認知症の人に関する国民の理解の増進等】

国民が共生社会の実現の推進のために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深められるようにする施策

### ②【認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進】

- ・ 認知症の人が自立して、かつ、安心して他の人々と共に暮らすことのできる安全な地域作りの推進のための施策
- ・ 認知症の人が自立した日常生活・社会生活を営むことができるようにするための施策

### ③【認知症の人の社会参加の機会の確保等】

- ・ 認知症の人が生きがいや希望を持って暮らすことができるようにするための施策
- ・ 若年性認知症の人（65歳未満で認知症となった者）その他の認知症の人の意欲及び能力に応じた雇用の継続、円滑な就職等に資する施策

### ④【認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護】

認知症の人の意思決定の適切な支援及び権利利益の保護を図るための施策

### ⑤【保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等】

- ・ 認知症の人がその居住する地域にかかわらず等しくその状況に応じた適切な医療を受けることができるための施策
- ・ 認知症の人に対し良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスを適時にかつ切れ目なく提供するための施策
- ・ 個々の認知症の人の状況に応じた良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが提供されるための施策

### ⑥【相談体制の整備等】

- ・ 認知症の人又は家族等からの各種の相談に対し、個々の認知症の人の状況又は家族等の状況にそれぞれ配慮しつつ総合的に応ずることができるようにするために必要な体制の整備
- ・ 認知症の人又は家族等が孤立することがないようにするための施策

### ⑦【研究等の推進等】

- ・ 認知症の本態解明、予防、診断及び治療並びにリハビリテーション及び介護方法等の基礎研究及び臨床研究、成果の普及 等
- ・ 認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすための社会参加の在り方、他の人々と支え合いながら共生できる社会環境の整備等の調査研究、成果の活用 等

### ⑧【認知症の予防等】

- ・ 希望する者が科学的知見に基づく予防に取り組むことができるようにするための施策
- ・ 早期発見、早期診断及び早期対応の推進のための施策

※ その他認知症施策の策定に必要な調査の実施、多様な主体の連携、地方公共団体に対する支援、国際協力

## 6. 認知症施策推進本部

内閣に内閣総理大臣を本部長とする**認知症施策推進本部**を設置。基本計画の案の作成・実施の推進等をつかさどる。

※基本計画の策定に当たっては、本部に、**認知症の人及び家族等**により構成される**関係者会議**を設置し、意見を聴く。

※ 施行期日等：公布の日から起算して1年を超えない範囲内で施行、施行後5年を目途とした検討

# 多摩26市における認知症施策の状況

	区市町村名	1 認知症総合支援事業		2 認知症支援コーディネーターの配置	3 認知症ケアパスの作成・配布	4 認知症の普及啓発	5 認知症予防	6 医療支援	7 認知症サポーター・キャラバン					8 人材育成		9 認知症カフェの開催	10 家族支援	11 本人の視点を重視した取組	12 地域のネットワーク作り	13 見守り事業	14 行方不明・身元不明対策	15 若年性認知症施策	16 高齢者権利擁護施策	17 その他の認知症施策
		(1) 認知症初期集中支援チーム	(2) 認知症地域支援推進員						認知症サポーター			キャラバン・メイト		(1) 専門職・支援者等の認知症対応力向上研修	(2) 認知症多職種協働研修の開催									
		(1) 養成講座の開催	(2) ステップアップ講座の開催	(3) 活用に向けた取組	(4) 養成研修の開催	(5) フォローアップ・支援																		
1	A市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	B市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○		○	○	○		○	○
3	C市	○	○			○	○	○	○	○				○		○	○		○	○	○		○	○
4	D市	○	○			○	○	○	○	○	○					○	○		○	○	○		○	○
5	E市	○	○	○	○	○	○		○	○						○	○			○	○		○	○
6	F市	○	○			○	○	○	○	○				○		○	○		○	○	○	○	○	○
7	G市	○	○			○	○	○	○	○			○			○	○		○	○	○		○	○
8	H市	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○	○		○	○	○		○	○
9	I市	○	○			○	○	○	○	○				○		○	○			○	○		○	○
10	小金井市	○	○			○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○		○	○
11	J市	○	○			○	○	○	○	○			○	○		○	○		○	○	○		○	○
12	K市	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
13	L市	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○		○	○	○	○		○	○
14	M市	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○			○	○		○	○	○		○	○
15	N市	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○		○	○	○	○		○	○
16	O市	○	○	○	○	○	○		○	○					○	○				○	○	○	○	○
17	P市	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○
18	Q市	○	○			○	○	○	○	○				○		○	○		○	○	○		○	○
19	R市	○	○			○	○	○	○	○			○		○	○		○	○	○	○	○	○	○
20	S市	○	○			○	○	○	○	○			○		○	○		○	○	○	○	○	○	○
21	T市	○	○			○	○	○	○	○					○	○		○	○	○	○		○	○
22	U市	○	○			○	○	○	○	○					○	○		○	○	○	○	○	○	○
23	V市	○	○			○	○	○	○	○					○	○		○	○	○	○	○	○	○
24	W市	○	○			○	○	○	○	○			○			○	○		○	○	○		○	○
25	X市	○	○			○	○	○	○	○					○	○			○	○	○		○	○
26	Y市	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○	○		○	○	○	○	○	○
合計		26	26	11	26	26	22	22	25	24	17	2	9	9	8	26	26	12	19	25	26	9	25	13



P3の表は多摩26市の令和5年度における各認知症施策の実施状況を一覧にしたものである。各施策の内容は下表のとおりであり、小金井市で実施している施策については該当する事業を、実施していない施策については施策の定義を括弧書きにて「事業等」欄に記載している。

番号	施策名	事業等
1(1)	認知症初期集中支援チーム	認知症初期集中支援事業
1(2)	認知症地域支援推進員の配置	認知症地域支援推進員
2	<u>認知症コーディネーターの配置</u>	(認知症の医療・介護・生活支援等の情報に精通した地域における認知症の専門家である認知症支援コーディネーターを配置し、個別ケース支援のバックアップ等を担い、認知症の疑いのある人の早期診断・対応を進めることにより、地域の認知症対応力の向上を図る事業)
3	認知症ケアパスの作成・配布	小金井市認知症安心ガイドブック
4	認知症の普及啓発	認知症講演会、認知症チェックシステム
5	認知症予防	介護予防ボランティア養成講座、地域介護予防活動支援事業、認定サブスタッフ養成講座、通いの場、介護支援ボランティアポイント事業
6	医療支援	医療機関情報の提供、認知症検診
7(1)	認知症サポーター養成講座の開催	認知症サポーター養成講座
7(2)	認知症サポーターステップアップ講座の開催	認知症サポーターステップアップ講座
7(3)	認知症サポーター活用に向けた取組	認知症サポーターステップアップ講座受講者の活用 (認知症カフェ・一体的支援プログラム等)

番号	施策名	事業等
<u>7(4)</u>	<u>キャラバン・メイト 養成研修の開催</u>	(新規でキャラバンメイトの養成研修を行う事業)
<u>7(5)</u>	<u>キャラバン・メイト フォローアップ・支援</u>	(既存のキャラバンメイトへのフォローアップや支援を行う事業)
<u>8(1)</u>	<u>専門職・支援者等の認知症対応力向上研修</u>	(下記8(2)を除く専門職等への認知症対応力向上研修を行う事業)
8(2)	認知症多職種協働研修の開催	認知症連携会議(認知症に関する事例検討)
9	認知症カフェの開催	各地域包括支援センター実施認知症カフェ等
10	家族支援	認知症高齢者家族やすらぎ支援事業、家族介護継続支援事業
11	本人の視点を重視した取組	一体的支援プログラム(本人及び家族や支援者等も参加できるスタンプラリー形式の地域交流プログラム)
12	地域ネットワーク作り	認知症連携会議(認知症に関する事例検討)
13	見守り事業	住宅火災直接通報システム、高齢者食の自立支援事業、ふれあい収集、高齢者地域福祉ネットワーク事業
14	行方不明・身元不明対策	徘徊高齢者家族支援サービス事業、検索依頼情報周知、見守りシール事業、見守りシール模擬検索訓練事業
<u>15</u>	<u>若年性認知症施策</u>	(若年性認知症に関する各種事業)
16	高齢者権利擁護施策	高齢者成年後見制度市長申立事業、事例検討会
17	その他認知症施策	認知症施策事業推進委員会、認知症地域支援推進員連絡会